

平成30年度当初予算案
(平成29年度2月補正予算含む)

主要事項説明資料

警察本部

主要事項説明資料目次

警察本部

ページ	事業名	担当課(室)
1	警察本部庁舎建設費	会計課
2	警察安全相談員設置費	広報応接課
3	少年非行抑止ネットワーク事業費	少年課
4	交番機能強化費	地域課
5	Welcome Kyoto Project事業費	警務課
6	ストーカー相談支援センター運営費	生活安全対策課
7	特殊詐欺緊急対策事業費	捜査第二課
8	予測型犯罪防御システム活用事業費	刑事企画課
9	危機管理態勢充実・強化費	警備第一課 地域課
10	交通安全施設整備費	交通規制課

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	警察本部庁舎建設費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	2,219,397千円	国庫	起債	その他	一般財源
		727,279	1,481,000	—	11,118
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 本館、別館、リサーチパーク等に分散している本部機能を集約するとともに、災害発生時の拠点施設としての機能を併せ持つ警察本部庁舎を整備するため、移転建替を行う。</p> <p>2 新庁舎概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構造等 地上6階（鉄骨造）、地下2階（鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造）、免震構造 ○ 延床面積 27,739.74㎡ <p>3 建設工事場所 京都市上京区下長者町通新町西入藪ノ内町 警察本部中立売庁舎及び西側府庁敷地</p> <p>4 整備スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成32年3月 新庁舎完成 平成32年度 新庁舎供用開始 				
担当課・係名	会計課 施設管理室	課・担当	電話番号	075-451-9111(2260)	

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	警察安全相談員設置費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	44,060千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	44,060
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 府民からの多種多様な相談に対応することができる知識・経験が豊富な元警察官を非常勤嘱託の警察安全相談員として任用し、府民の生命・身体・財産に危害が及ぶおそれのある相談等に迅速・的確に対応することにより、安全で安心なまちづくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察安全相談員16人を配置 ○ 警察本部及び相談件数の多い15警察署にそれぞれ1人を配置し、府民からの各種相談を第一次的に受理 ○ 府民から受理した各種相談に対し、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 的確な指導・助言 ・ 事件主管課・係への引継ぎ ・ 相談者への連絡 ・ 関係機関への引継ぎ を実施 ○ 警察事象に該当しない家事・民事相談等に対しても、誠実かつ的確にアドバイスをを行い、相談案件の早期解決と府民の生命・身体・財産に危害が及ぶ犯罪の発生を未然に防止 				
担当課・係名	広報応接課 相談係	課・担当	電話番号	075-451-9111(2201)	

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	少年非行抑止ネットワーク事業費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	115,389千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,000	—	—	114,389
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 スクールサポーターを中心に、学校・PTA・地域ボランティア・行政機関等がネットワークを構築し、連携して少年非行を抑止する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うため、スクールサポーター（42人）を配置 ○ 非行事象が多発する地域への集中投入等を実施 				
担当課・係名	少年課 少年サポートセンター	課・担当	電話番号	075-451-9111(713-581)	

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	交番機能強化費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	370,741千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	370,741
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 交番相談員を交番に配置し、警察官のパトロール強化や事件・事故等の対応により交番に警察官が不在の場合でも来訪者に適切に対応ができるようにするほか、地域の防犯アドバイザーとして、高齢者への電話による防犯指導や、子ども・地域安全見守り隊等の自主防犯活動に対する指導連絡や助言を行い、交番の機能強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交番に136人の交番相談員を配置し、交番の円滑な活動に寄与 <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察官のパトロール時間を確保 ・ 来訪者や電話申告への適切な対応、地理案内や遺失・拾得届の受理 ・ 事件又は事故発生時における警察官への連絡 ○ 防犯アドバイザーとして、地域住民の自主的な防犯活動に対する指導連絡及び助言を行い、地域防犯力の向上を支援 ○ 高齢者を対象とした「いたわりテレホン」による防犯指導を行い、特殊詐欺被害等を未然防止 				
担当課・係名	地域課 企画第一係	課・担当 電話番号	075-451-9111(3515)		

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	Welcome Kyoto Project事業費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	2,538	7,462
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 急増する訪日外国人が当事者となる事件事故や遺失拾得、地理案内等の様々な警察事象に迅速・的確に対応し、府民も訪日外国人等も京都の良好な治安を等しく体感できる環境を整備する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 「インターナショナルポリス」の体制整備 日本語を解さない外国人からの急訴、各種届出等へ対応するための資機材等を整備し、コミュニケーションの円滑化を支援するとともに、通訳人材の能力向上等により、訪日外国人等の急増に対応できる基盤を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語翻訳タブレット等の整備 ・ 民間コールセンターの活用 ・ 英語素養者の語学力底上げ <p>○ 制度・手続等の分かりやすさの確保 防犯・防災情報や遺失届・拾得物の受理のほか、日本の制度・手続等、警察活動に係る情報の入手が容易にできる環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多言語防犯情報の発信 ・ 外国人を対象とした交通安全教室等の開催 ・ 外国語表示・外国語音声広報資機材の整備 				
担当課・係名	警務課 企画調整室	課・担当	電話番号	075-451-9111(2650)	

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	ストーカー相談支援センター運営費		新規・ 継続の別	継続		
予算額	3,800千円		国庫	起債	その他	一般財源
			845	—	—	2,955
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 ストーカー認知件数の増加等を踏まえ、ストーカー事案に特化した相談センターを運営する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害者が相談しやすい環境の整備 ストーカー相談専用窓口を設置し、女性警察官を配置するなど、相談しやすい環境を整備 <p style="margin-left: 20px;">電話・メール相談： 平日 午前9時～午後7時 面接相談（要予約）： 平日 午前10時～午後5時</p> ○ 関係機関と連携した被害者支援等の実施 被害者の安全を確保するため、一時避難所の確保など、関係機関と連携した被害者支援等を実施 ○ ストーカー行為の再発防止対策の実施 加害行為の再発を防止するため、ストーカー加害者に対するカウンセリング等を実施 					
担当課・係名	生活安全対策課 ストーカー・DV対策係		課・担当 電話番号	075-451-9111(3451)		

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

府民生活部
警察本部

事業名	特殊詐欺緊急対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	12,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
			2,500	—	—	9,500
事業内容	1 趣旨 被害件数が急増し、被害額が依然として高水準で推移している特殊詐欺被害に対する予防・検挙対策、府民の防御力の強化及び金融機関等と連携した被害未然防止緊急対策を実施する。					
目的 対象 方法等	2 事業概要 (単位：千円)					
	事業内容			所要額	所管	
	○ 府民の防御力の強化 事業者や地域の多様な主体と連携した特殊詐欺・悪質商法被害撲滅（ゼロ）キャラバンの実施【新規】			5,000	府民生活部	
	○ 犯行ツール対策・検挙の強化 犯人が使用する電話を使用不能とする「集中架電システム」の運用等			7,000	警察本部	
	○ 水際対策の強化 ・ 金融機関・コンビニ等と連携した注意喚起活動の実施 ・ 「特殊詐欺特別警報」発令時における、官民一体となった被害の水際阻止の強化					
担当課・係名	府民生活部 消費生活安全センター 警察本部 捜査第二課 特殊詐欺対策室		課・担当 電話番号	075-671-0030 075-451-9111 (4291)		

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	予測型犯罪防御システム活用事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	107,771千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	107,771
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 刑法犯認知件数の更なる減少、府民の体感治安の向上を目指し、全国初となる犯罪を予測した警察活動を展開する。</p> <p>2 事業内容 (1) 予測型犯罪防御システム活用事業費 犯罪の発生情報などを集約・分析して犯罪を予測する、全国初となる同システムの活用により、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪の発生が予想される地域への先制的なパトロール ○ 早期検挙による犯罪の悪質・凶悪化の未然防止 ○ 府民が犯罪に遭わないための効果的な情報発信を実施し、犯罪抑止活動を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(2) 犯罪防御システム × AI 事業費【新規】 予測型犯罪防御システムにAIを活用することで予測精度の向上を図る。</p> </div>				
担当課・係名	刑事企画課 捜査支援分析センター	課・担当	電話番号	075-451-9111(4091)	

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	危機管理態勢充実・強化費		新規・ 継続の別	継続		
予算額	35,794千円		国庫	起債	その他	一般財源
			22,878	—	—	12,916
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 東日本大震災や豪雨災害の教訓を踏まえ、大規模災害発生時に備えて災害警備活動用の装備資機材の整備等を行うことにより、初動態勢の早期確立を始めとする危機管理態勢の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害・水難事故等への対応能力強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 救助・捜索活動用船外機付きゴムボートの整備や災害現場の映像をリアルタイムで緊急事態対策本部に送信するシステムの導入 ・ 沿岸警ら隊（仮称）の運用に伴う資機材の整備 ○ 原子力災害等への対応能力強化 原子力関連事故発生時の部隊活動に必要な放射線防護資機材（サーベイメーター・個人線量計）や、化学防護服、外国語音声広報（避難誘導）資機材の整備 					
担当課・係名	警備第一課 地域課	危機管理対策室 企画第一係	課・担当 電話番号	075-451-9111(5751) (3515)		

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	交通安全施設整備費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	1,439,360千円	国庫	起債	その他	一般財源
		237,366	1,189,000	—	12,994
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 幹線道路、生活道路その他特に交通の安全を確保する必要がある道路について、総合的な計画の下に整備事業を実施することにより、交通の安全と円滑を図るとともに交通公害の少ない道路交通環境の確立を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 信号機の新設及び改良 ○ 道路標識、道路標示の新設及び改修 ○ 主要信号交差点に対する非常用電源装置の整備 等 <p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通事故防止 ○ 交通の円滑化による交通渋滞減少 				
担当課・係名	交通規制課 交通管制センター	課・担当	電話番号	075-451-9111(5211)	